



堂々の分列行進

## 市消防団が観閲式

### 一、一〇〇人が参加

毎号としごんでください。きつとお役に立ちます。

五所川原市消防団(加藤兼顕団長)の定期観閲式が七月二十日、市営球場通りを会場に消防団員、婦人防火クラブ、幼年消防クラブの子どもたちや関係者など約一千百人とポンプ車三十台が参加して盛大に行われました。

はじめに観閲者の佐々木市長らが、人員・服装点検・機械器具点検のあと分列行進が行われ、整然と隊列を組んで進む姿に市民から盛んな拍手が送られていました。

引き続き、幼年消防クラブによる鼓笛演奏、三好地区婦人防火クラブの放水練習が披露された後、各分団代表による玉落し競技を行いました。

式典では、まとい振りが披露されたほか、優秀分団の表彰が行われ全日程を終了しました。

平成元年

### 市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

No.692

# 8-1

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活気に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切に、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

# の創造と さとおこしを!!

平成元年第三回定例市議会が七月十三日から二十四日まで十二日間の会期で開かれました。  
佐々木市長は、就任後初の議会であり初日に市政方針を述べ、市政への取り組みについての基本姿勢を示すとともに、市民のみなさんに市政運営に対する一層のご協力を呼びかけました。

「市政方針」の全文を紹介します。

平成元年度五所川原市議会第三回定例会は、私の市長就任後、最初の市議会でありますので、まず市政に対する私の考え方、取り組み方について所信の一端を述べさせていただきます、議員各位のご理解とご協力をお願いいたします。

## 市の活性化は 人づくりから



私の市政方針は、人づくりを基本とした総合的な生涯政策を推進することであり、市民を市政の中心に据えることでもあります。残念ながら、五所川原市は今、混迷の時を迎えており、市民各位におかれましては五所川原市の進むべき道、ふるさと再生のための政策等の確立にすみやかな対応を強く望まれておることと存じます。そのためには、議員各位の英知のもとに、五万市民のニーズに応えるべく、生活と文化を高める政策を検討していただくこととなり、市職員は、一丸となって、五万市民への奉仕者としての自覚と誠意をもった行政を推進する事であると考えます。

このことは市民各位の積極的な参加のもとに、対話と良識から生まれた政策の

実現であり、市政への信頼の回復でもあります。  
市の活性化は、この人づくりにあると存じます。

## 新都市計画 の策定を 推進

推進

さて国は、二十一世紀の国土づくりの指針となる第四次全国総合開発計画を決定し、均衡ある国土の発展を促進するため広範にわたる諸施策を示しております。とりわけ、当地域に実施される高規格幹線道路、津軽自動車道の整備は、まさに二十一世紀の高速交通体系に対応したもので、これからの「ふるさとづくり」に大きな変革を与えるものといえます。とくに、当市にインターネットチェンジを設けることは、企業誘致の促進、農業を含めた産業の高度化に弾みがつき、とりわけ時代を先取りした農業のハイテク化は、当市の産業構造の変革の基となると存じます。さらに、西北地域のみならず県内外からの誘客を促進し、観光振興の起爆剤とな

るもので、地域間交流の活性化にともない、当市を中核とした新たな交通ネットワークの構築、これに即した新都市計画の策定が急がれるところでもあります。

## 市民総参加の 21世紀 市民会議を

21世紀

市民会議を

このような、新時代の到来にあたり、時代の変化に対応できる人づくりが今こそ必要となりました。私の公約の一つ「二十一世紀市民会議」はこのような考えから生まれたものであり、その骨格づくりを進めていくところでもあります。

二十一世紀市民会議は、市民の総参加を望むものであり、また、市民の総意の基に運営されるものであります。市民の方々のご提案、ご意見、発想等を取り入れながら、国の第四次全国総合開発計画、県の第五次長期総合計画等との整合性を図りつつ、市の五十年の未来をみつめた「二十一世紀五所川原市総合開発計画」を産、学、官、民の協同体

制により策定し、その具体的な施策を明確にいたしたいと考えております。

## 生涯 政策の 推進

その政策の柱といたしましては、

- (一) 農業、商業、工業の振興及び交通体系の整備等を図る生涯生活政策
  - (二) 環境衛生の向上、都市環境の整備及びスポーツ、レクリエーションの振興等を図る生涯健康政策
  - (三) 学校教育、社会教育の充実、地域文化の振興等を図る生涯教育政策
  - (四) 児童福祉、老人福祉及びボランティア活動等の充実を図る生涯福祉政策
- の四つの生涯政策を掲げ、「ふるさとおこしは人づくり」を基本理念に、「地方文化の創造とふるさとおこし」を目標とした施策の推進に努めてまいり所存であります。どの政策を取りましても緊急かつ切実な課題であります。その実現を図るための第一の条件でありま

# 地方文化ふる

す財政事情が大きなネックになっていくことは私も十分承知しております。しかし、これらの困難を乗り越え政策の実現に向け、今日の一步が明日の五十歩につながることを信じて着実に前進することが肝要かと存じます。

## 「くるみ園」の建設

永年の懸案事項であった五所川原大橋が八月三十日に供用開始され、十一月には新津軽大橋が供用開始される運びになりました。また、本年は、養護老人ホーム「くるみ園」を平成二年建設するため建設用地、施設内容等について検討に入っております。過日、同園を訪ね、入所されている方々から建設場所、施設内容についてご意見を戴きました。この貴重なご意見をもとに建設計画を進めてまいりたいと存じます。

老朽化の著しい市民文化会館の代わりに「仮称」圏民文化会館」を平成三年の建設に向け、今後、市民の方々のご意見を拝聴しながら設置場所、施設内容等についての検討をすすめてまいる所存でございます。来るべき二十一世紀を先取りする大五所川原の建設に向け、全力を傾注してまいる決意でございますので、議員の皆様方には何卒よろしくご指導、ご協力のほどお願い申し上げます。



「くるみ園」を訪れ、入所者と朝の体操をする佐々木市長

## 助役に小山内氏決まる 収入役は福士氏 固定資産 評価員 は斎藤氏

七月十三日から二十四日まで開かれた第三回市定例議会で、これまで空席となっていた助役、七月三十一日付で辞任する収入役の後任及び昭和五十四年から空



小山内助役



福士収入役



斎藤固定資産評価員

席になっていた固定資産評価員の人事案件が提出され、助役に小山内有義氏(55) 〓市内布屋町〓、収入役に元市議会議長福士孝一氏(73) 〓市内高野〓、固定

資産評価員に斎藤一郎氏(59) 〓市内松野木〓が承認されました。助役に選ばれた小山内氏は「荒れた市政の再建に向け、佐々木市長の補佐役と

して市民サービスに努めた」といいます。また、収入役の後任の福士氏は「自分の経験を生かし、佐々木市長の意を体して派閥解消、市政刷新などに努めたい」と抱負を述べました。三氏とも、それぞれの分野で市政に手腕を発揮されますので、よろしくお願いたします。

## 三氏の略歴

- ▽小山内助役 県立木高卒。県自転車軽自動車商業協同組合理事、県自転車防犯協力会連合会長、五所川原交通安全協会会長、全日本自転車軽自動車商業協同組合連合会副理事長。
- ▽福士収入役 県立五農卒。七和村議会議員、市議会議員、市
- 農業改良普及協議会長、市議会議員。
- ▽斎藤固定資産評価員 松野木青年学校卒。長橋村役場書記、市役所書記、市議会議員。



# 無謀運転を追放しよう

## 夏の交通安全運動



### 無事故願い決起大会

夏の交通安全運動に先立ち7月20日、交通事故防止市民総決起大会が開かれました。

地区安全協会、交通安全母の会など関係団体などから約500人の市民が参加。大会では、佐々木市長があいさつを、また、工藤忠男五所川原警察署長が交通事故現況報告を述べた後、市老人クラブ連合会の山形二郎会長が大会宣言を読み上げました。

このあと、街頭パレードに移り、さつき保育園児の鼓笛やパンダのぬいぐるみ、青年会議所の「大虫様」が参加し、市役所前から駅前までパレード、市民に交通事故防止を呼びかけました。

### ポプラの橋に横断幕

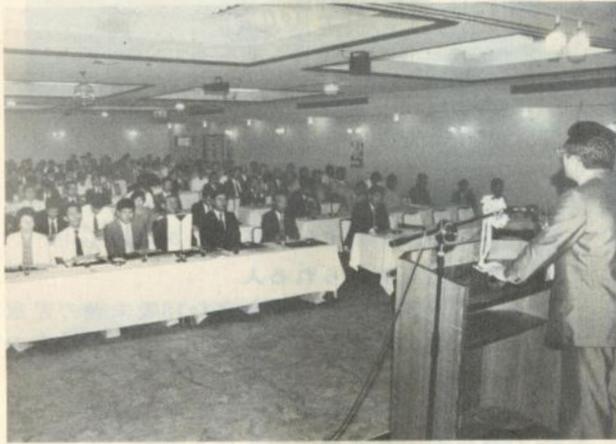


五所川原地区交通安全協会五所川原支部(丸海老祐造支部長)では7月15日、市内田町の国道101号に架かる歩道橋「ポプラの橋」に交通安全を呼びかける横断幕を設置しました。同支部では4年前から毎年横断幕を設置しており、今年も21日からの夏の交通安全運動を前に10人の役員が横断幕を取り付けました。横断幕には夜間でも見える塗料で「お父さんおみやげは無事故でいいの」と大書きされており、交通安全に大きな効果が期待されています。

### ドライバーにマスコット贈る



五所川原市交通安全母の会連合会(長沢京子会長)では7月24日、市内大町の交差点でドライバーに交通安全マスコット500個をプレゼントし、喜ばれました。これは、発泡スチロール製で真っ赤なリングを形どっているもので、会員の手づくりによるものです。この日は、長沢会長をはじめ20人がドライバー一人ひとりに手渡し交通安全を訴えました。



### 労災ゼロの明るい職場を!

西北労働基準協会(三国谷勝蔵会長)主催の西北五産業安全衛生大会が7月6日、市内本町の「五松苑」で関係者約200人が出席して開かれました。大会では労働大臣からのメッセージが読み上げられた後、優良事業場の表彰が行われました。又、石戸谷皮膚科医院の石戸谷忻一院長が「皮膚病あれこれ」をテーマに職場でかかりやすい皮膚病について特別講演し、「働く人々の安全と健康を確保する」ことをうたった大会宣言を採択して同大会を終了しました。



### 期限内完納の推進

市納税貯蓄組合連合会定期総会及び国民年金納入組合長会議が7月5日、市中央公民館を会場に関係者約200人が出席して開かれました。総会に先立って優良組合の表彰が行われました。総会では、納税意識の高揚に努め、期限内完納を推進していくことを確認して、平成元年度の事業計画が承認されました。



### 非行を防ぎクリーンな街を

第39回社会を明るくする市民集会が7月7日、お祭り広場を会場に小・中学生や市民約1,000人が参加して開かれました。又、パレードには五小・南小、中央小の鼓笛隊、五一中のプラスバンドが参加し、参加者はプラカードを掲げて行進して非行と暴力のない明るい街づくりをアピールしました。

~~~~~

市老人ホーム  
「くるみ園」に慰問  
ありがとうございます

福祉基金に  
ご寄付ありがとうございます  
ごさいます

- ▽四月十七日：NTT弘前演劇サークル「はっけ」(代表川崎肇) 演劇、和菓子贈呈
- ▽五月十二日：フラワーデザイン「ショッププラン」(店主垂石恵江子) カーネーション、赤ばら贈呈
- ▽五月十八日：天理教(五十六人) 国内外清掃奉仕
- ▽六月十八日：鈴木茂氏：歩行訓練器一台贈呈
- ▽六月二十八日：市老連芸能部一行(佐々木みえ部長：二十人) 演劇、松島八丁目老人クラブより縫物贈呈
- ▽六月三十日：市浦村保育所父母の会(二十五人) 入所者を激励、施設見学、大しじみ貝贈呈
- ▽七月一日：津軽三味線滝栄会一行(十五人) 津軽三味線合同演奏、演歌合唱
- 照秀会五所川原支部(江良俊衛支部長) 十一万円  
十一円：第十二回照秀会チャリティー発表会の益金
- 五所川原料飲業協同組合(貴田孝悦理事長) 十万円  
円：二十周年記念チャリティー：益金
- 木村孝次郎氏(田町) 十万円：善意



## 全国消費実態調査に ご協力を

本年9月から11月にかけて、全国消費実態調査が実施されます。この調査では、国民生活の実態を把握します。調査結果は、今後の高齢化社会等に対応する社会・経済諸施策のための貴重な統計資料となります。調査員が皆様のお宅に伺いましたら、ぜひ調査にご協力をお願いします。

## 五所川原おやこ劇場 例会のお知らせ

### ◎第2回高学年例会

人形劇「曾根崎心中」

▷日時 8月20日14:00～・18:30～(2回公演)

▷場所 市民文化会館

### ◎会員募集中—あなたも入会しませんか?—

子どもに夢を、たくましく豊かな創造性を、未来をひらく知恵と勇気を、

▷参加資格 誰でも、いつでも入会できます。

▷例会 毎月の会費で年4回、生の舞台を例会としてみます。

▷自主活動 子ども達がのびのびと活動出来るようにみんなで計画をたて、たのしい催しをします。

▷会費 入会金 100円、会費 800円(前納制)

▷申し込み先及び問い合わせ先

事務局(市内本町東奥日報社ビル4階 ☎③42170番)へどうぞ。

## つがる百人衆 なやわや祭

▷とき 8月3日～8日(6日間)

▷ところ 中三五所川原店5階催事場

▷イベント

○販売・実演コーナー…地域の名産品・地場産品等の展示販売、地藏焼体験コーナー

○ビデオコーナー

○静止画像電話による交流会

○奥津軽ディスコ…8月6日(日)11:00と14:00の2回

○つがる百人衆オリジナルTシャツ・テレホンカード販売

※詳しいことは、実行委員長天内義秋さん(☎③42424番)へお問い合わせください。

## 児童手当の 受給申請について

児童手当は、家庭生活の安定と次代を担う児童の健全な育成・資質の向上を図るために支給されます。手当を受けるためには、受給申請が必要です。まだ手当の支給を受けていない(新規)方は申請手続きをしてください。

### ▷児童手当を受けられる人

小学校入学前の児童を含む18歳未満の児童を2人以上養育している方で、収入が一定の額未満の方。なお、自分のお子さんでなくても、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。

### ▷児童手当の額

2番目の児童には月額2,500円、3番目以降の児童には、1人につき月額5,000円が小学校の入学まで支給されます。

### ▷申請の際に必要なもの

- (1)印かん
- (2)年金加入証明書(厚生年金保険などの加入者は事業主の証明が必要です—用紙は市民課にあります)
- (3)保険証
- (4)支払希望金融機関の名称と口座番号
- (5)所得証明書(本年1月1日に他の市町村に住所を有していた場合は、前住所地における前年の所得証明書が必要です。ただし、1月から5月までの月分については前々年をいいます)

### ▷手当の額が増えるとき

児童が生まれたことなどにより養育する児童の数が増えた場合—額改定請求の手続きをしてください。

※その他詳しいことは、市民課(☎③52111番内線262番)へどうぞ。

## サラリーマンの奥さん

### 国民年金に変更はありませんか

現在、厚生年金保険などに加入しているご主人に扶養されている奥さんは、国民年金に第3号被保険者として加入することになっています。

第3号被保険者に該当したときは、該当届を提出することになっており、また、勤めに出て厚生年金保険などに加入したようなときや、ご主人が退職されたときなどには、国民年金の種別の変更の手続きが必要となります。

もし、この手続きを忘れたままにしておきますと、将来年金が受けられなくなったりしますので、種別に変更があったときには、必ず、市役所の国民年金の係で手続きをしてください。

## 新受入図書

五所川原市立図書館

| 書名             | 著者名      | 書名             | 著者名     |
|----------------|----------|----------------|---------|
| 近思録の読み方        | 守屋 洋     | 七色の逃げ水         | 青野 聰    |
| 蝸牛のあゆみ         | 赤塚 道光    | 遊談倶楽部          | 五木 寛之   |
| 会津斗南往来         | 阿達 義雄    | 祭り化粧           | 高橋操一郎   |
| 社会貢献者事績集       | 日本顕彰会    | 惑いの季節          | 諸井 薫    |
| 日露戦争を演出した男モリソン | ウッドハウス暎子 | 真夏のニール         | 山川 健一   |
| 幕末転勤傳          | 本間 寛治    | マドンナのごとく       | 藤堂志津子   |
| 消費税これだけは知っておけ  | 海江田万里    | 働くこと生きること      | 水上 勉    |
| 岩 壁            | 鶴田要一郎    | ダブルコンチェルト      | 森 瑠子    |
| 第五の医学・音楽療法     | 田中 多聞    | 馬車は走る          | 沢本耕太郎   |
| 「リンゴの唄」の昭和史    | 並木 路子    | 殺人を呼んだ本        | 赤川 次郎   |
| ハイテク日本の明日を読む   | 森谷 正規    | 影歩む港           | 菊地 秀行   |
| 働く女性の子育て論      | 田中喜美子    | 走れ乗合馬車         | 神坂 次郎   |
| 出 会 い の 樹      | 青函博おたすけ隊 | 挫              | 折 佐藤 高明 |
| 引越しが好き         | 橋本 和子    | 辞 令            | 高杉 良    |
| 心の教育           | 安藤 一雄    | 賤ヶ岳七本槍         | 徳永真一郎   |
| 超大国の現状と日本の役割   | 守屋 保     | 浪 人 若 殿        | 山手樹一郎   |
| 友好のかけ橋         | 宮野 賢吉    | うたかた / サンクチュアリ | 吉本ばなな   |
| 発明考案の紹介        | 特許庁      | 少欲知足のすすめ       | 斎藤 茂太   |
| 舞 踊 年 鑑        | 全日本舞踊連合  | 退屈なパラダイス       | 山崎 浩    |

## .....第4回.....

### 市民グラウンド・ゴルフ大会

気軽に楽しめるスポーツ・ファミリースポーツとして人気上昇中のグラウンド・ゴルフの競技会を開催します。

- ▷日時 8月27日(日) 午前9時30分～
- ▷場所 南斗グラウンド常設コース(市役所裏)
- ▷対象 市民に限る(小・中学生も可)
- ▷競技方法 6人1チームとする。
- ▷参加料金 1チーム 1,500円
- ▷申し込み締切 8月18日(金)まで
- ▷申し込み及び問い合わせ先

市教育委員会内大会事務局(☎352111番内線250番)へどうぞ。

## すもも・ももの収穫祭

市広域新農業センター

すもも(8月上旬)・もも(8月上旬～中旬)の収穫祭を行いますので、市民の皆さん多数のおいでをお待ちしています。

詳しいことは、市広域新農業センター(☎372104番)へお問い合わせください。

## 安倍・安東氏特別展

- ▷日時 8月1日～31日
  - ▷場所 市浦村歴史民俗資料館(十三湖中島)
  - ▷入場料 前売券・大人500円、高校生300円、小・中学生200円
- ※前売券は、市商工観光課でも取扱っています。

## 第5回夏休み 平和親と子の映画会

- ▷日時 8月9日(水) 10:00～12:00
  - ▷場所 働く婦人の家
  - ▷入場料 無料
  - ▷映画 「たぬきのおんがえし」(18分)、「杜子春」(20分)
- ※主催 新日本婦人の会五所川原支部

## 8月は身元確認 強調月間です

警察署では、期間中「行方不明者をさがす相談所」を開設します。相談におでかけの上、身元確認にご協力をお願いします。(五所川原警察署)

主催 通産省 電気使用安全月間

8月1日▶31日

電気は良い  
電気設備で  
正しく使って  
明るい暮らし



電気の安全  
使うあなたが主役です

(財)東北電気保安協会

神宮を詣り来たれば白鷺は化神のごとく枯野に立てり 山上 和美  
笹百合の花一つだけ今朝は咲く残る蕾も既に膨らみ 小笠原俊亮  
夜昼のけじめもなしに鳴る耳の目覚めし夜半はこと更強し 佐藤 義則  
屋主なき空屋の庭の木苺を子供ら喜々と小籠に摘めり 大久保勸三  
花の名の異なることに形変え大輪菊は盛り伸びをり 関 喜代栄

短

歌

五所川原短歌会

## 胃がん・大腸がん 検診の二次募集のお知らせ

市では、胃がん・大腸がん集団検診を下記により実施します。

9月…1日・2日・6日・26日

▷対象者 40歳以上の市民(昭和25年3月31日までに生まれた方)。ただし4月～6月に検診を受けた方、妊産婦と職場等で検診を受けられる方は除きます。

▷受付期間 8月1日から7日まで

▷申し込み先 市衛生課、市役所各支所

▷申し込み方法 申し込み書を市衛生課、市役所各支所に備え付けていますので、所定の欄に記入して申し込んでください。

▷検診場所 市保健センター

▷検診日 後日申し込み者に直接通知いたします。

▷検診料金 五所川原市国民健康保険加入者 700円、その他の保険加入者 1,200円、生活保護世帯、70歳以上の方、市民税非課税の方は無料—当日証明書を提出してください。

## 子宮がん・乳がん 甲状腺の集団検診

▷対象者 30歳以上の婦人(昭和35年3月31日までに生まれた方)

▷受付期間 8月1日～10日(日曜日は除く)

▷申し込み方法 申込書でお申し込みください。(用紙は保健協力員、市役所、各支所に備えてあります。)

▷申し込み先 保健協力員、市衛生課、市役所各支所のいずれかに。

▷検診場所 市保健センター

▷受診者負担 1,000円(ただし、五所川原市国民健康保険加入者、70歳以上の方、生活保護世帯の方、市民税非課税の方は無料—当日証明書を提出してください。)

▷注意 個別(医療機関)検診を受診された方及び乳がん・甲状腺のみの受診はできません。

▷持参するもの 検診当日は保険証、健康手帳(40歳以上の方のみ)、パスタオルを持参してください。

▷検診月日 9月13、14、21、22、27、28、29日、10月3、4、5、6、11、12、13日のうちから市が指定した後日、申込者各自に通知します。

※詳しいことは、市衛生課(☎352111番内線268・272番)へどうぞ。

## 献血にご協力を

今、病気や手術のために多くの方が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん、深いご理解とご協力をお願いします。

| 期 日          | 時 間                     | 場 所                   |
|--------------|-------------------------|-----------------------|
| 8月8日<br>(火)  | 午前10時から<br>正午まで         | コミュニティ<br>センター中川前     |
|              | 午後1時30分から<br>午後4時まで     | 県合同庁舎前                |
| 8月21日<br>(月) | 午前9時40分から<br>午前10時40分まで | 市農協三好支所前              |
|              | 正午から<br>午後2時30分まで       | 日立東部<br>セミコンダクタ前      |
|              | 午後3時から<br>午後4時まで        | 対馬内科<br>小児科医院前        |
| 8月31日<br>(木) | 午前10時から<br>午前11時まで      | コミュニティセンター<br>毘沙門・長富前 |
|              | 正午から<br>午後1時30分まで       | 山口メリヤス<br>工場前(毘沙門)    |
|              | 午後2時から<br>午後4時まで        | 医療法人白生会<br>胃腸病院前      |

## 粗大ゴミ

### 8月・11月に収集します

#### ◇ 8月17日(第3木曜日)

旧町内、湊、湊団地、みどり町、松島町、若葉の各地区。

#### ◇ 8月24日(第4木曜日)

七和、梅沢、長橋、栄、松島、飯詰、毘沙門長富、中川、三好の各地区。

❖出せる物 洗濯機、冷蔵庫、テレビ、ベッド、タンス、イス、机、テーブル、ジュタン、空ドラム缶、タタミ等。

❖出せない物 リヤカー、農機具、バイク、ホームタンク、古タイヤ等。

◇粗大ゴミを出す方は、収集日の2日前までに市衛生課☎352111内線269番へ必ず連絡してください。出す品物には必ず名札をつけて出してください。

## みんなの健康教室

▷日 時 8月25日(金) 午後1時

▷場 所 市保健センター

▷講 師 佐藤 実先生

(佐藤内科小児科医院長)

▷テーマ 「糖尿病はこわくない」

主 催 北五医師会・市民保健協議会

## 五所川原虫と火まつり 行事日程の変更について

県下登山ばやし大会は、7月15日号の広報で8月5日開催とお知らせいたしましたが、8月6日(日)に変更となりました。